

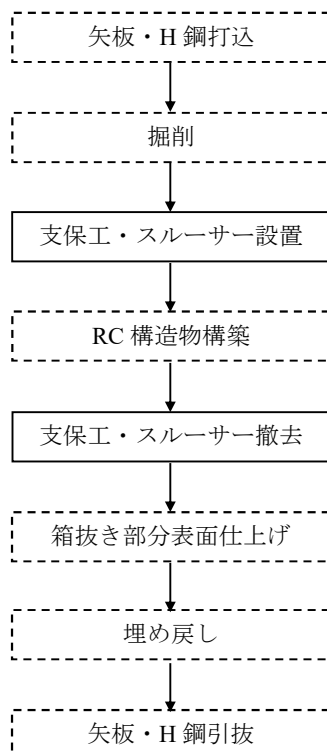
スルーサーB 設置工（参考資料）

1. 適用範囲

本資料は、切梁式土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）による RC 構造物の構築において、使用するスルーサーB 設置工に適用する。

2. 施工概要

施工フローは下記を標準とする。



（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

3. 機種を選定

機種・規格は次表を標準とする。

表 3.1 標準機種

機械名	規格
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型式 25t

（注）1.ラフテレーンクレーンは賃料とする。

4. 施工歩掛

表 4.1 施工歩掛

○切梁H-300用

名 称	規 格	単 位	H30-W40	H30-W50	H30-W60	H30-W100	H30-W150	H30-W200	H30-W250	H30-W300	H30-W350	H30-W400
世 話 役		人	0.06	0.06	0.06	0.07	0.08	0.09	0.09	0.09	0.09	0.10
と び 工		"	0.11	0.11	0.12	0.13	0.16	0.16	0.17	0.17	0.17	0.18
溶 接 工		"	0.06	0.06	0.06	0.07	0.08	0.09	0.09	0.09	0.09	0.10
普 通 作 業 員		"	0.06	0.06	0.06	0.07	0.08	0.09	0.09	0.09	0.09	0.10
ラフテレ ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.06	0.06	0.06	0.07	0.08	0.09	0.09	0.09	0.09	0.10
諸 雑 費 率		%	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

○切梁H-350用

名 称	規 格	単 位	H35-W40	H35-W50	H35-W60	H35-W100	H35-W150	H35-W200	H35-W250	H35-W300	H35-W350	H35-W400
世 話 役		人	0.07	0.08	0.08	0.09	0.11	0.12	0.13	0.13	0.13	0.14
と び 工		"	0.14	0.14	0.15	0.17	0.21	0.23	0.24	0.25	0.25	0.26
溶 接 工		"	0.07	0.08	0.08	0.09	0.11	0.12	0.13	0.13	0.13	0.14
普 通 作 業 員		"	0.07	0.08	0.08	0.09	0.11	0.12	0.13	0.13	0.13	0.14
ラフテレ ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.07	0.08	0.08	0.09	0.11	0.12	0.13	0.13	0.13	0.14
諸 雑 費 率		%	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

○切梁H-400用

名 称	規 格	単 位	H40-W40	H40-W50	H40-W60	H40-W100	H40-W150	H40-W200	H40-W250	H40-W300	H40-W350	H40-W400
世 話 役		人	0.10	0.10	0.10	0.12	0.14	0.16	0.17	0.17	0.17	0.18
と び 工		"	0.18	0.19	0.20	0.23	0.27	0.30	0.31	0.33	0.32	0.34
溶 接 工		"	0.10	0.10	0.10	0.12	0.14	0.16	0.17	0.17	0.17	0.18
普 通 作 業 員		"	0.10	0.10	0.10	0.13	0.14	0.16	0.17	0.17	0.17	0.18
ラフテレ ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.10	0.10	0.10	0.13	0.14	0.16	0.17	0.17	0.17	0.18
諸 雑 費 率		%	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

1. 溶接工は、スルーサーB撤去時のガス切断工であり、通常の切梁・腹起し設置に掛る歩係係数を乗じた数値を計上する。
2. 諸雑費は、機械器具損料等の費用であり、労務費の合計額に諸雑費率を乗じた金額を計上する。
3. スルーサー製品代は別途計上する。

平成 27 年 10 月 1 日

5. 単価表

スルーサーB設置1本当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人		表 4.1
と び 工		〃		〃
溶 接 工		〃		〃
普 通 作 業 員		〃		〃
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	日		〃
諸 雑 費 率		%		〃
計				

箱抜き部分表面仕上げ工（参考資料）

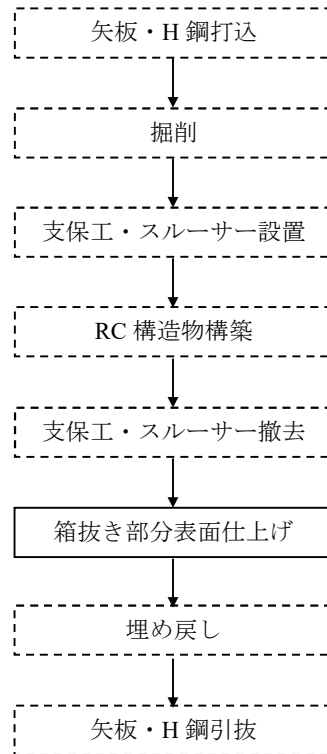
1. 適用範囲

本資料は、切梁式土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）による RC 構造物の構築において使用するスルーサー箱抜き部分の表面仕上げ工に適用する。

なお、仕上げ面は鉛直平坦、表面仕上げ厚は 8cm を標準とした。

2. 施工概要

施工フローは下記を標準とする。



（注）本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。

3. 施工歩掛

施工歩掛は次表とする。

表 3.1 施工歩掛

名 称	規 格	単 位	箱抜き部分表面仕上げ（1 箇所当り）		
			H300 用	H350 用	H400 用
世 話 役		人	0.09	0.10	0.13
特 殊 作 業 員		〃	0.17	0.21	0.25
普 通 作 業 員		〃	0.17	0.21	0.25
プ ラ イ マ ー	ショ-ホント#202	m ²	0.41	0.49	0.57
樹 脂 モ ル タ ル	太平洋セメント プレミックス	リットル	19.80	24.20	29.04
諸 雑 費 率		%	2.46	2.46	2.46

1. 諸雑費は、機械器具損料等の費用であり、労務費の合計額に諸雑費率を乗じた金額を計上する。

4. 単価表

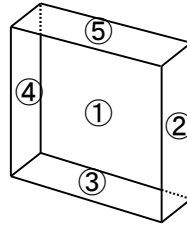
箱抜き部分表面仕上げ 1 箇所当り単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
世 話 役		人		表 3.1
特 殊 作 業 員		〃		〃
普 通 作 業 員		〃		〃
プ ラ イ マ ー	ショーボンド #202	m ²		〃
樹 脂 モ ル タ ル	太平洋セメント プレューロック	リットル		〃
諸 雑 費 率		%		〃
計				

スルーサー箱抜き部分表面仕上げ工 材料概算数量 (参考資料)

プライマー (ショーボンド#202)

箱抜き部分 1 箇所当りプライマー塗布量は、箱抜き部分の面積に対して材料ロス 10%を考慮する。



プライマー塗布面積 (㎡) = ①～④面 + ⑤面

表 1 箱抜き部分 1 箇所当りプライマー塗布面積

	切梁 H300 用	切梁 H350 用	切梁 H400 用
箱抜き寸法	450×500×80	500×550×80	550×600×80
塗布量	0.42㎡	0.49㎡	0.57㎡

ショーボンド化学株式会社ホームページより、ショーボンド#202 の標準使用量 0.8kg/㎡ (ハケ塗り型枠面) を適用する。箱抜き部分表面仕上げ工における材料単価は建設物価 (2013 年 10 月) より 3,000 円/kg=2,400 円/㎡となる。

無収縮モルタル (フレューロックス;太平洋セメント)

箱抜き部分 1 箇所当り無収縮モルタル打設量は、箱抜き部分の体積に対して材料ロス 10%を考慮する。

表 2 箱抜き部分 1 箇所当り無収縮モルタル打設量

	切梁 H300 用	切梁 H350 用	切梁 H400 用
箱抜き寸法	450×500×80	500×550×80	550×600×80
塗布量	19.80 リットル	24.20 リットル	29.04 リットル

フレューロックスの材料単価は、建設物価 (2013 年 10 月) より 234,375 円/㎡=234 円/リットルとなる。
(以上)